

新潟大学 WeeK2022

最新の自然災害から 学ぶこと

前半 「2022年8月の
村上・関川地域の豪雨災害」 »

ト部 厚志 (新潟大学 災害・復興科学研究所)

後半 「なぜ、大雪で大規模な
立ち往生が発生するのか？」 »

河島 克久 (新潟大学 災害・復興科学研究所)

2021年1月に国道8号で発生した立ち往生(福井大学・藤本准教授撮影)

10月15日(土) 13:30~14:30

Zoom オンライン開催 定員300名

参加費
無料

前半のテーマは、「2022年8月の村上・関川地域の豪雨災害」です。8月3日から4日の豪雨によって発生した災害の特徴について、研究所で実施した調査の概要を紹介します。

後半は、「なぜ、大雪で大規模な立ち往生が発生するのか？」です。近年、高速道路や国道で頻発する大雪時の大規模車両滞留(立ち往生)について、その発生特性や発生メカニズムに関する研究成果を紹介します。

参加申込

メールの件名: 10月15日防災講演会参加希望 送信先: nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp

メールの本文にて、お名前、ご連絡先、ご所属、職名(学生の方は学年)をお願いいたします(個人情報は本件以外に使用しません)。申し込みのあったオンライン参加者へは、オンライン接続(Zoom)に関する情報を返信いたします。

申込締切: 2022年10月14日(水)16時まで